

# 三朝温泉病院

## リハビリステーション

## 訪問看護



平成27年3月1日の開設から、3か月が経ちました。

### 応援します！あなたの暮らし…

私たちの現場は利用者さんの暮らし、日常の中にあります。そこには、医療設備が備わっているわけでもなく、多くのスタッフと共に仕事をする病院という現場とは違い、最小限の医療機器で情報をとり、常に個人の判断が必要となってきます。そのため私たち訪問看護師は専門知識を身に付けること、また利用者さんの暮らしのものをサポートするために、かかりつけ医、ケアマネジャーなどとの関連機関との連携をいかに上手くとっていくかなどの役割が求められてきます。

そして、私たちの現場（利用者さんの日常）で、何よりも必要なのは、信頼関係なのだと思います。人は、何かをしてもらわなくとも、その人の存在（その人がそこにいるということ）そのものに救われたり、助けられたりすることができます。そういった存在でありたいし、実は私たち自身、利用者さんの存在そのものに助けられているのです。その人が那人らしくしてくれるだけで、私たちは元気になれるのです。～その人の「存在」からもらっているもの～に注意を向けて日々頑張っています。

#### ■ 訪問看護とは

慣れ親しんだ地域で、生活の質が向上できるような予防的支援から看取りまで、専門的な知識を持った、看護師・保健師や理学療法士・作業療法士が自宅に訪問し医師の指示のもと、医療処置、日常生活の支援や健康・介助相談などを行います。

#### 当ステーションスタッフ

- ・岩山管理者
- ・理学療法士 ..... 1名
- ・保健師 ..... 1名
- ・作業療法士 ..... 1名
- ・看護師 ..... 2名
- ・医事課スタッフ ..... 1名



岩山管理者▶

#### 訪問看護の内容

- 療養上のお世話
- 病状の観察
- 医療機器の管理
- リハビリテーション
- 認知症ケア
- ターミナルケア
- 医師の指示による医療処置
- 床ずれ予防、処置
- ご家族等への介護支援、相談
- 介護予防
- 在宅移行支援  
(入院中の訪問看護等)
- 住まいの療養環境の調整と支援

#### リハビリ訓練の内容

- ▼ 理学療法士
- 下肢の機能訓練
- 歩行・階段昇降練習
- 日常生活動作練習 など
- ▼ 作業療法士
- 家事の練習
- 歩行練習
- 自宅環境調整 など



# 利用者さんやご家族の気持ちに 寄り添ってお手伝いします。

## ■どんな意識や視点をもって、 訪問看護を行っていますか。

- 利用者さんやご家族の気持ちに寄り添った看護を心がけています。その人らしい生活が不安なく送れるようお手伝いしたいです。
- 利用者さんの持っている「力」を最大限引き出せるよう、利用者さんそれぞの「強み」はどこか考えながら訪問しています。

□ 限られた訪問時間の中でも、利用者さんやご家族の悩みや困り事など「思い」を引き出せるよう、話をしっかり聞いています。

□ 表情や雰囲気に普段と違うところがないか気を配り、笑顔で元気のよい挨拶を心がけています。



## 訪問 看護

Visit Nursing

## ■利用者さんとの関わりの中で今までにうれしかったことは？

□ 利用者さんの生活の幅が広がることが一番うれしいです。

□ ご家族から「丁寧な看護で安心しました。これからもよろしくお願ひします。」とメモがあったとき。

□ 「また来てください。待ってます。」「ありがとう」という言葉が自分一人に向けられた言葉だと感じたとき。帰るときに言葉をかけていただき、とてもうれしく感じました。

# 訪問 リハビリ

Visit rehabilitation



# 利用者さんの「在宅での生活」、 という目線に立って考えます。

## ■どんな意識や視点をもって、 訪問リハビリを行っていますか。

**PT(理学療法士)**: 実際の生活の場でリハビリを行うので、何ができる何ができないのかよく分かります。リハビリを終えて退院したのに、病院でできていたことが家ではできなくなることもあります。その原因は身体機能なのか自宅環境なのか、総合的に判断してリハビリしています。

**OT(作業療法士)**: いつも利用者の「在宅での生活」という目線に立て考えています。どんな作業ができなくて困っているのか、できるようになりたいのかなど、まずは目標を明確にします。そして、自分はあくまで支援者であり、利用者が主体になるよう心がけています。

## ■利用者さんとの関わりの中で今までにうれしかったことは？

**PT(理学療法士)**: どの利用者さんも訪問リハビリをとても楽しみにしてくださっていて、こちらもそれを感じられることです。

**OT(作業療法士)**: 実生活に則した関わりができたとき。生活の様子を伺って実際に動いてもらい、手摺りの位置を修正してみたら「とても使いやすいです」と言っていただけました。



MISASA ONSEN HOSPITAL